

# 第2回朝日自然塾

平成29年  
7月14日(金)

## みんなで歩こう タキタロウへの道

第2回朝日自然塾「みんなで歩こうタキタロウ(※)への道」は、鶴岡市立あさひ小学校の大鳥自然教室として、7月14日(金)5年生児童30名、教師3名、自然塾スタッフ8名の総勢41名で実施しました。

梅雨の合間の晴天に恵まれ、児童たちは元気いっぱい。岩場やぬかるみ、沢の中、足場の悪いいくつもの難所を、お互い励まし合いながら乗り越えました。

人里ではあまり見かけないオニシモツケやショウキラン等の植物を発見するたびスタッフの説明を聞き、覚えようとする熱心な児童の姿もありました。

最後の急斜面、七曲りを息を切らしながら登り終えると、そこには伝説のタキタロウが棲む大鳥池が。初めて目にするその雄大さに、驚きと歓声があがりました。

森林の働きやそこに棲む動物、珍しい草花、そして山でのルール等。普段教室では聞けない事をたくさん学びながら全員が元気に登山を満喫しました。



開会式



足元に注意しながら進もう

今回の自然塾では、出羽三山の自然を守る会、山形県山岳連盟、庄内森林管理署の方々にご協力をいただきました。大変ありがとうございました。



ショウキランを発見



吊り橋も渡りました



ついにたどり着いた大鳥池(標高963m)

(※)タキタロウは、大鳥池に生息していると言われる体長2~3mの巨大魚。

林野庁 東北森林管理局  
朝日庄内森林生態系保全センター